

文部科学省「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン」採択事業
新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

令和2年度 がんプロ学生アンケート 集計結果

回答収集期間
2020.12/28－2021.1/31



新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 令和2年度 がんプロ学生アンケート

I. 趣旨・目的

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」の課題、改善点等を把握するため、がんプロコースを履修している学生（インテンシブコースを含む）に対してアンケートを実施する。

II. 実施方法・スケジュール

ウェブアンケートの形式にて実施。

時期	内容
12月	事業運営推進協議会にて、アンケート内容について審議。
1月	各大学を通じ、がんプロコースの学生（インテンシブ含む）に周知。 アンケート回答を促す（締切：1月31日）。
2月	九州がんプロ事務局にて、回答結果を集約。事業運営推進協議会にて報告。 また、令和3年度の内部評価へ反映。
2月以降	九州がんプロホームページにおいて、実施結果を公表。

III. アンケート設問

末尾に付録として掲載。昨年度と同様に、「Lime Survey」という無料のアンケートシステムを利用して作成した。

IV. 集計結果 総回答者数 68 名（一部未回答項目あり。所属課程以降に回答がないものは除く。）

1. あなたの所属について

1. あなたの所属大学を選んでください。

回答	カウント
九州大学	25
福岡大学	2
久留米大学	0
佐賀大学	3
長崎大学	2
熊本大学	2
大分大学	21
宮崎大学	1
鹿児島大学	7
琉球大学	5

2. あなたの所属しているコースの種別を選んでください。

回答	カウント
大学院コース	52
インテンシブコース	16

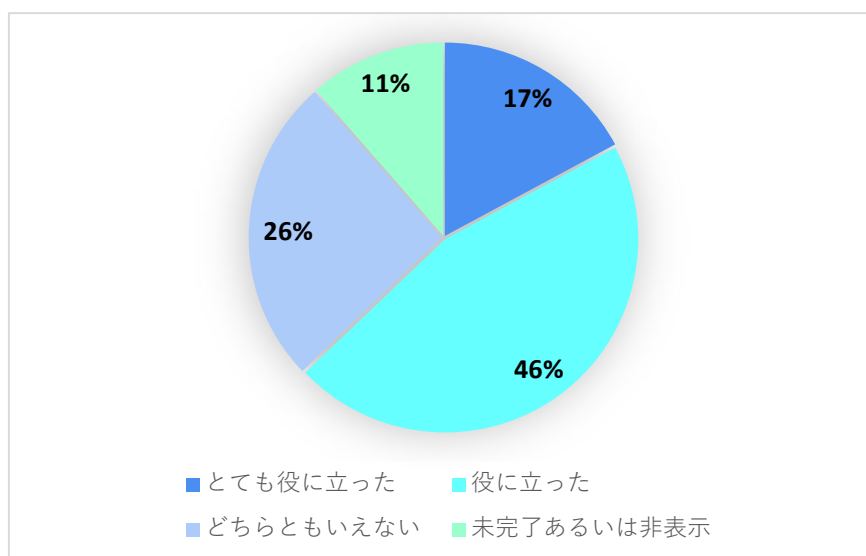
3. あなたの所属する課程を選んでください。

回答	カウント
修士課程	6
博士課程	46
その他	12

2. 授業について

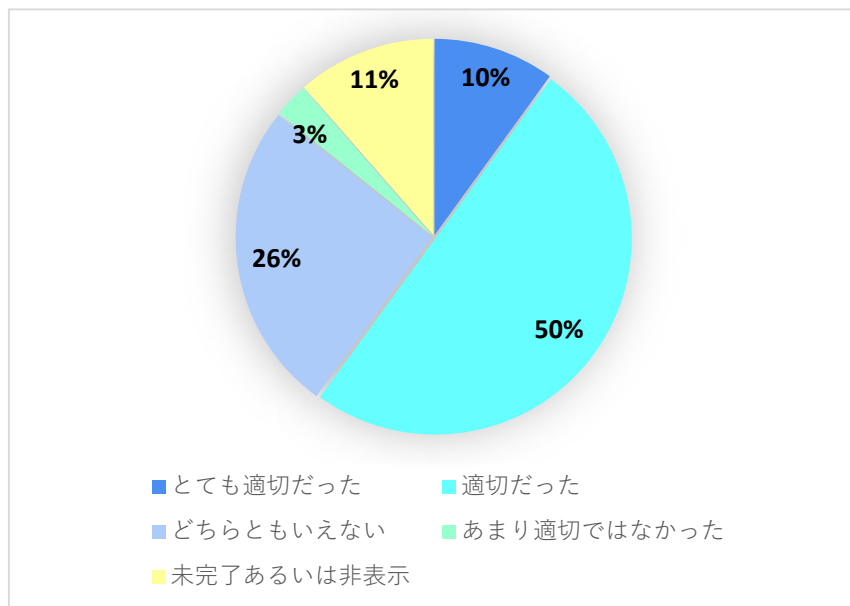
1. 提供された講義・演習等は、あなたの臨床や研究において役立つものでしたか？

回答	カウント
とても役に立った	12
役に立った	32
どちらともいえない	18
未完了あるいは非表示	8



2. 提供された講義・演習等の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？

回答	カウント
とても適切だった	7
適切だった	35
どちらともいえない	18
あまり適切ではなかった	2
未完了あるいは非表示	8



2-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

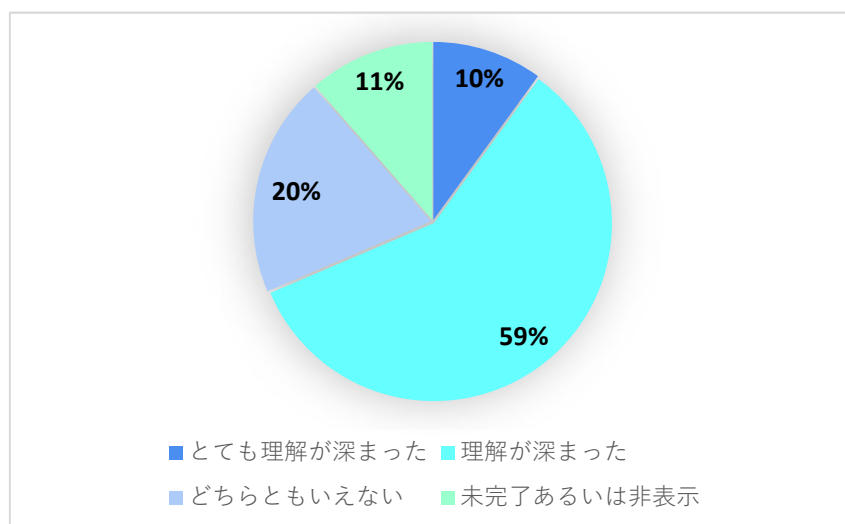
- 基礎研究、臨床医学両方の不足している知識を中心に復習することができたため。
- 抗がん剤の基礎知識の再確認を行うのに役に立ちました。
- 実臨床で経験した内容を深めたことを学べたため。
- 基本的なことから応用的なことまで幅広い話を聞くことができたから。
- 実臨床に即していることや、他科の最先端の治療を学ぶことで自科の診療にも役立てられた。
- 臨床例などについては学生であり診療放射線技師の私としては難しい内容でした。しかし勉強にはなりました。
- 患者対応や他の病院スタッフとの情報交換の場になった。
- 緩和ケアの患者さんが多いため、役に立ちました。
- 授業自体はわかりやすく、研究にとって有用なものであった。
- 基礎分野の復習をするのにとってもいいきっかけになった。
- 今年度は例年実施している事例検討会が開催されておらず受講できていないため。
- それぞれの方々の経験を伺うことで、士気が高まった。
- 現在の Oncology 領域における最先端の情報を得られたから。
- 興味の持てる講義が複数あった。
- お子さんを亡くした方の体験談と、医療者へのメッセージをいただき、価値のある講義でした。

3. 今後の講義・演習等で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。また、具体的なご意見があれば、横の欄に記入してください。

項目	回答数	具体的なご意見
配付資料	5名	e-learning のためスライドを視聴するのみで内容があまり把握できないため、レジメンなどの配布資料をダウンロードできるようにして欲しい。
パワーポイントスライド・板書	3名	特になし
関連する情報や話題の提供	5名	特になし
講義室等の環境（開催場所）	1名	授業に関してはぜひとも Zoom 等で開催してほしかった。
開講する曜日・時限	4名	外部病院での日当直中に講義が行われたため、途中離席せざるを得ないタイミングがありました。Zoom 授業であるので、録画を見られるようにしていただければと思います。／授業が連続するとかなり終了時刻が遅くなる。

4. がんプロの講義・演習を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。

回答	カウント
とても理解が深まった	7
理解が深まった	41
どちらともいえない	14
未完了あるいは非表示	8



4-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 薬の使い分け、どの抗癌剤のレジメンが最も効果的であるのか実際に臨床においての治療成績も紹介されるため、為になりました。
- AYA 世代に対する講義は全科に共通する問題が定義されており興味深かった。
- ゲノムの時代なので、それに関する講義をいくつか聴けたのは有意義だった。
- 新型コロナウイルス感染流行の影響下で、受講予定であった講義の多くがレポート課題となった。講義が少ない分得られる知識が少ないかと思われたが、課題について自ら調べまとめるため、能動的に学習できたように思う。
- 知識が深まりました。
- 実臨床に役立つような内容よりは基礎的な内容や論文データの羅列が多かった。
- 自分の専門以外の疾患について治療が学べてよかった。
- 実臨床に即していることや、他科の最先端の治療を学ぶことで自科の診療にも役立てられた。
- それぞれの講義が最新の状況を反映されていた。
- がんプロ講習会で、線量計測や線量の定義について詳しく聞くことができ、改めて理解したことや理解がさらに深まり、放射線を扱う者として役に立つと感じたから。
- お子さんを亡くされた方の経験談であり、癌の症例でお子さんを亡くした症例にも当てはまるとは思われますが、慢性疾患である癌の場合は長い闘病生活の中でまた違う思いもあるかもしれないと思いました。
- 癌進展機序や薬物動態機序に関して授業があり、研究に直結する内容であった。
- 緩和ケアについて知識が付き、臨床の場でも活用したい。さらにもっと学びたくなった。

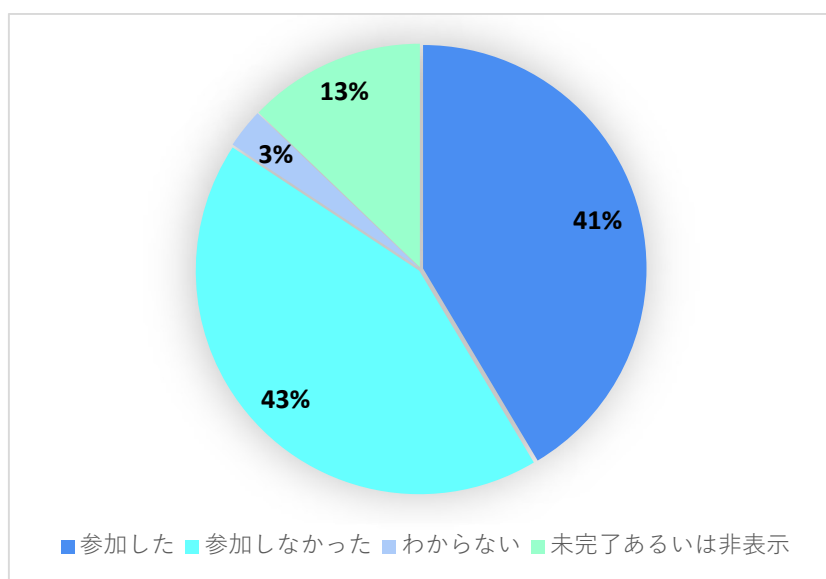
5. がんプロの講義・演習を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください。(複数選択可)

回答	カウント
がんゲノム	28
小児がん	7
AYA 世代のがん	11
希少がん	6
ライフステージに応じたがん医療	16
放射線治療	8
薬物治療	19

3. 講義・演習以外に関する評価

1. 講義・演習以外に、講演会・講習会・研修（他機関への出張・見学含む）・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

回答	カウント
参加した	29
参加しなかった	30
わからない	2
未完了あるいは非表示	9

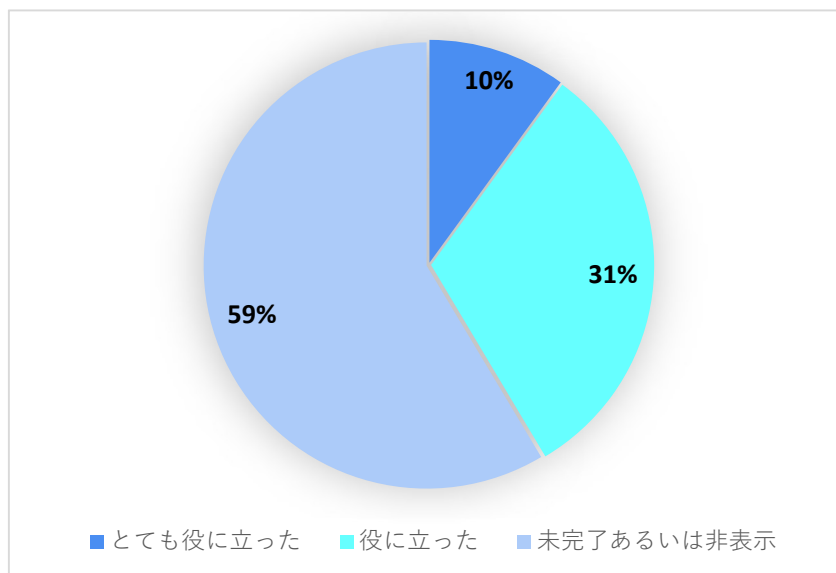


- 1-2. 「参加した」と回答した方にお聞きます。どのような活動に参加しましたか？

回答	カウント
カンファレンス	7
セミナー・講演会	22
研修（他機関への出張・見学を含む）	5
学会発表	1

1-3. 参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	7
役に立った	22
未完了あるいは非表示	41



1-4. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

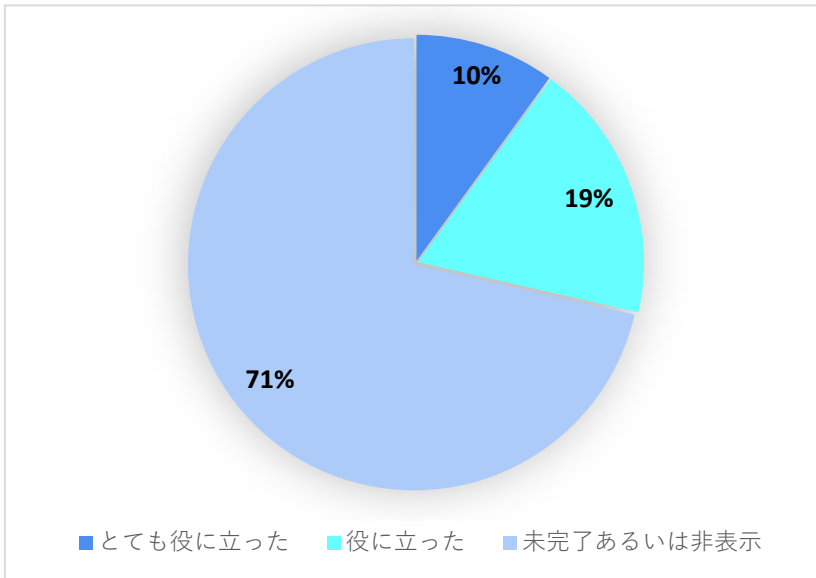
- 臨床から離れているので、カンファレンスで臨床情報をアップデートできたのは良かった。
- がんゲノム医療のしくみの理解が深まった。
- 現在行っている自分の実験の参考にもなった。
- 専門的意見を聞いた。
- 実際に政策提言した経緯について、とても役立つ内容だった。
- 知識の再確認及びアップデートにつながったから。
- ゲノム医療の最先端の話を知ることができた。

2. がんプロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との交流を持つ機会がありましたか？

回答	カウント
交流を持った	20
交流はなかった	34
わからない	7
未完了あるいは非表示	9

2-2. 「交流を持った」と回答した方にお聞きします。その交流は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	7
役に立った	13
未完了あるいは非表示	50



2-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 面接において学習状況についてお話を聞いていただくことができ、モチベーション維持へとつながった。
- いろいろな病院の先生の話がきけて良かった。
- 他科の考え方もより理解できた。
- 他の方の意見を聞くことができ、この考え方もあるのかと学びました。
- 情報交換の場になった。

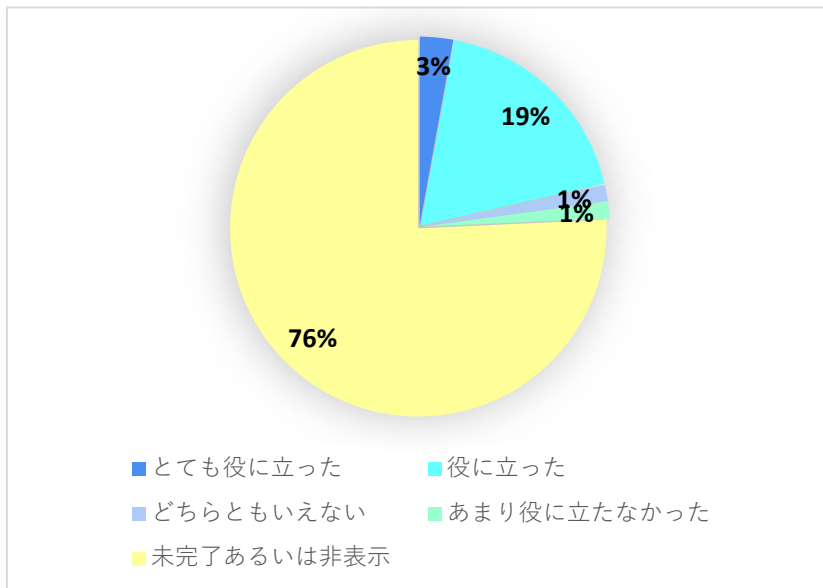
4. eラーニングについて

1. eラーニング講義を視聴したことがありますか？

回答	カウント
はい	17
いいえ	44
未完了あるいは非表示	9

1-2. eラーニング講義は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	2
役に立った	13
どちらともいえない	1
あまり役に立たなかった	1
未完了あるいは非表示	53



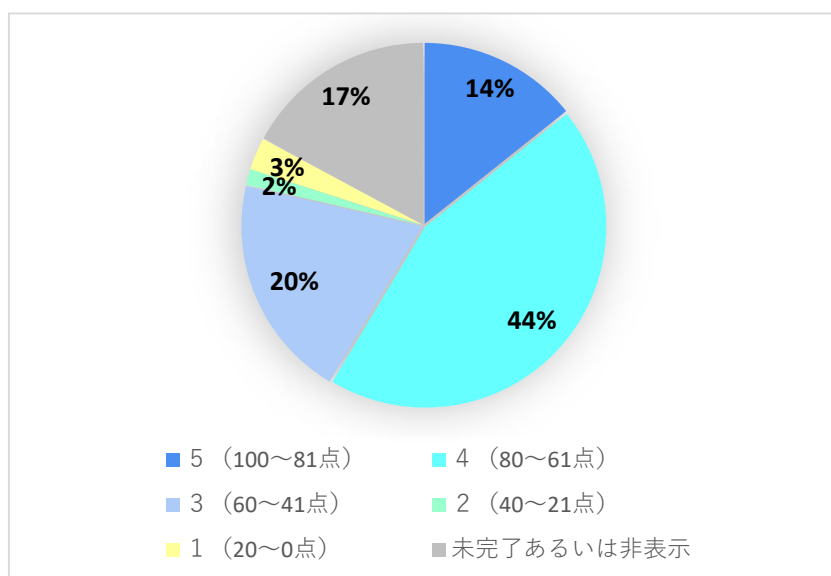
1-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

- 他施設、他大学の情報が得られた。
- 知識が深まった。
- 実際に講義を聞くのと違うため、私は e-learning ではなく、講義をその場で受けたいと思いました。
- 疾患の概要から勉強できると感じたから。

5. 全体の満足度

1. がんプロに参加して、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

回答	カウント
5 (100～81点)	10
4 (80～61点)	31
3 (60～41点)	14
2 (40～21点)	1
1 (20～0点)	2
未完了あるいは非表示	12



2. がんプロに参加して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

○セミナー、研修など大学院生の間でも他職種や薬剤師の方との交流を増やして、臨床研究に携わる場を増やしてほしいです。

○各分野の内容を系統的に学びなおすことができた。

○他科の先生とお知り合いになれたり、お話を伺う機会を得られた。

○横断的な内容であり理解が深まりました。

○学会参加費を補助してもらえるのが有難い。

○授業の資料を配布してほしい。

○様々な技術、知識に関することを知ることができてよかった

○コロナ禍であり、今の時点では講義のみの参加です。今後のイベントには積極的に関わりたいです。

○体験談は参考になった。テキストを参考に講義も知識の向上に繋がった。

○外部の先生の講義を受講できたこと。

○最先端の専門家を招いた講演、講義。

3. がんプロに参加して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

Oe-learning においても配布資料等がダウンロードできるようにしてほしい。また、質問できるようにしてほしいです。

○講義を何回も聞けるようにオンデマンド方式にして欲しい。

○研究方法やノウハウ、手順などについて具体的なやり方などを講義して欲しかった。

○臨床のみでなく、基礎研究に関する講義や講演の機会がもっとあればよかったです。

令和2年度「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」アンケート

I. 趣旨・目的

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」の課題、改善点等を把握するため、「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の履修生に対してアンケートを実施する。

II. 実施方法・スケジュール

ウェブアンケートの形式にて実施。

時期	内容
12月	事業運営推進協議会にて、アンケート内容について審議。
1月	各大学を通じ、「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」履修生に周知。アンケート回答を促す（締切：1月31日）。
2月	九州がんプロ事務局にて、回答結果を集約。事業運営推進協議会にて報告。また、令和3年度の内部評価へ反映。
2月以降	九州がんプロホームページにおいて、実施結果を公表。

III. アンケート設問

末尾に付録として掲載。昨年度と同様に、「Lime Survey」という無料のアンケートシステムを利用して作成した。

IV. 集計結果 総回答者数 20名（一部未回答項目あり。所属課程以降に回答がないものは除く。）

1. あなたの登録先大学について

1. あなたの登録先大学を選んでください。

回答	カウント
九州大学	4
福岡大学	1
久留米大学	0
佐賀大学	7
長崎大学	6
熊本大学	1
大分大学	1
宮崎大学	0
鹿児島大学	0
琉球大学	0

2. あなたの受講している履修科目を選んでください。

回答	カウント
がんゲノム医療	17
小児・AYA・希少がん	13
ライフステージに応じたがん医療	15

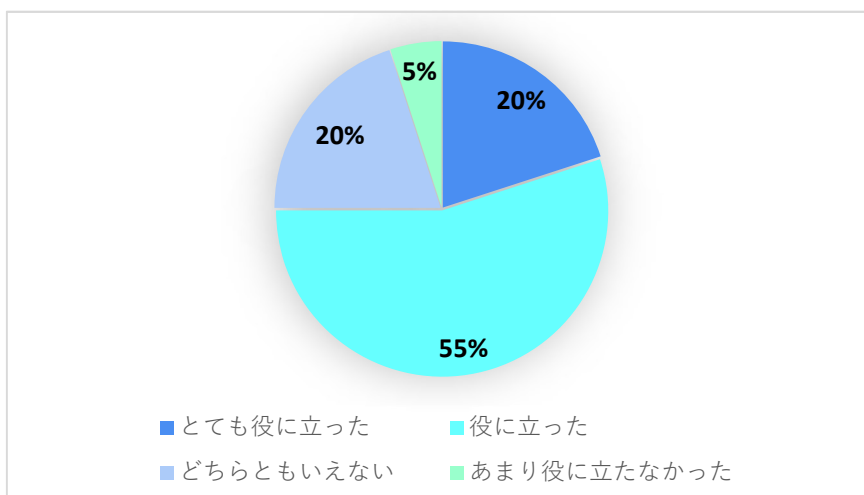
3. あなたの職種・身分を選んでください。

回答	カウント
医師	1
看護師	8
薬剤師	5
大学院生	1
臨床検査技師	3
その他	2

2. 授業について

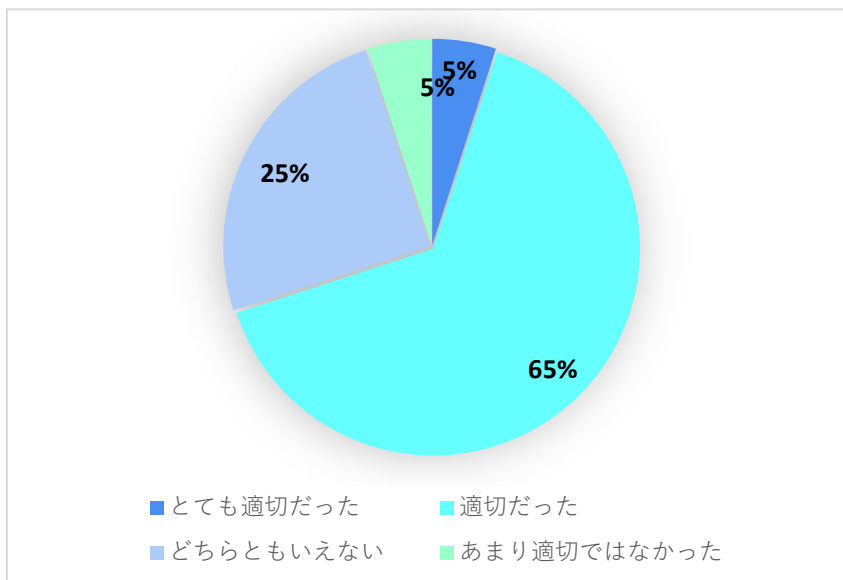
1. 提供された講義は、あなたの業務において役立つものでしたか？

回答	カウント
とても役に立った	4
役に立った	11
どちらともいえない	4
あまり役に立たなかった	1



2. 提供された講義の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？

回答	カウント
とても適切だった	1
適切だった	13
どちらともいえない	5
あまり適切ではなかった	1



2-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

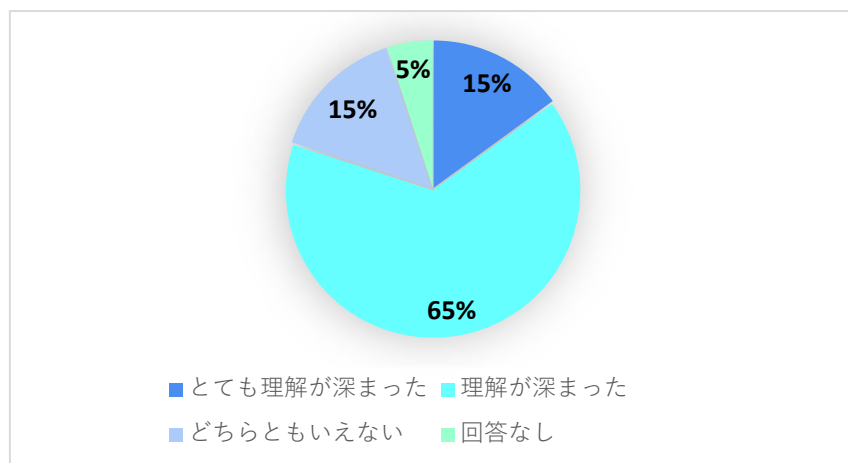
- 情報が難しい時もある。
- 講義の内容がわかりやすく、新たな知識が増えているので。
- 講義内容が難しく理解できないものもあったため。
- 既知の知識の説明を聞くことは少なく、知らなかった事を知ることが出来た為、上記にしました。また、様々な分野の医療人の方目線で話を聞くことができ、非常に新鮮でした。
- 看護師にとっては専門的すぎるところもあったかもしれません。
- 理解しにくいところはあったが、概ね理解できたから。
- 知識レベルが高すぎて、理解しきれない時間が多かったが、がんについて専門的な内容に触れる機会は、貴重であり、希少な御疾患についての講義にとっても感謝しております。
- その分野を専門とする先生からの基礎的な講義がとても分かりやすかった。
- 現場で行われていることの意義が深まった。

3. 今後の講義で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。また、具体的なお意見があれば、横の欄に記入してください。

項目	回答数	具体的なお意見
パワーポイントスライド	6名	何回かに分かれているが、1回目を終了し、少し時間が経過してから次に行こうとするとまた、1回目から受講しなければいけない時がある。／スライドが見にくい物柔らかい音が聞き取りづらいものがあった。／資料の印刷ができるといいです。／音声に雑音が入っていて聴けないものがあった。
講義室等の環境（開催場所）	2名	音声が聞きづらい。／webなのでコロナの中安心して受けることが出来た。

4. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。

回答	カウント
とても理解が深まった	3
理解が深まった	13
どちらともいえない	3
回答なし	1



4-2. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

○AYA世代について理解が深まり、実臨床へ活かせると感じた。

○ライフステージ別のがん医療を学ぶことにより、がん末期患者への理解が深まりました。具体的には、今まで長く生きることががん患者の希望・理想だと考えていましたが、実際は、そうでない場合も多くあり、患者の意思を尊重し、サポートをする事が大切だと感じました。

○薬剤師であるが、がんを専門にしている訳では無いので、このような機会自体が得られにくい。

○ゲノムの講義、放射線治療の講義で、治療の範囲が広がっている事が具体的に知ることができました。

○がんゲノムに関する講義により、がんゲノムの点への理解がとても深まり、よかった。

○現場での治療理解につながり対応できること。

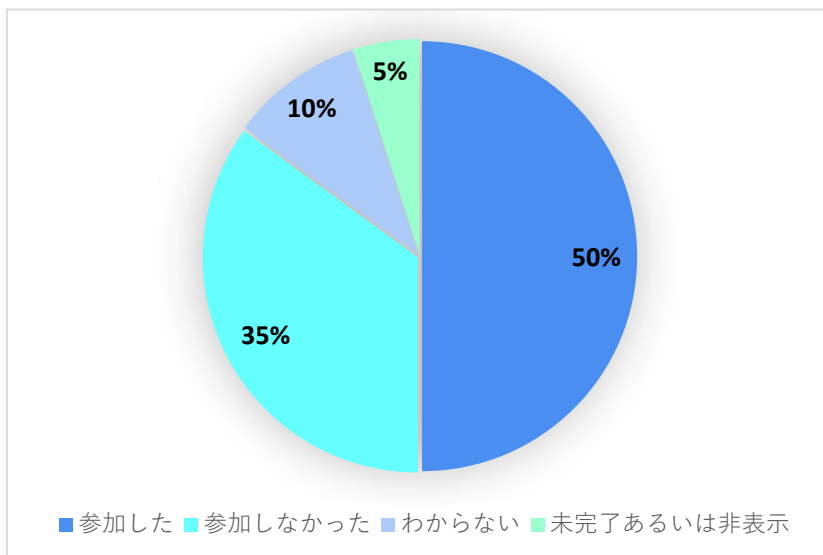
5. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください。(複数選択可)

回答	カウント
がんゲノム	12
小児がん	3
AYA世代のがん	9
希少がん	4
ライフステージに応じたがん医療	8

3. 講義・演習以外に関する評価

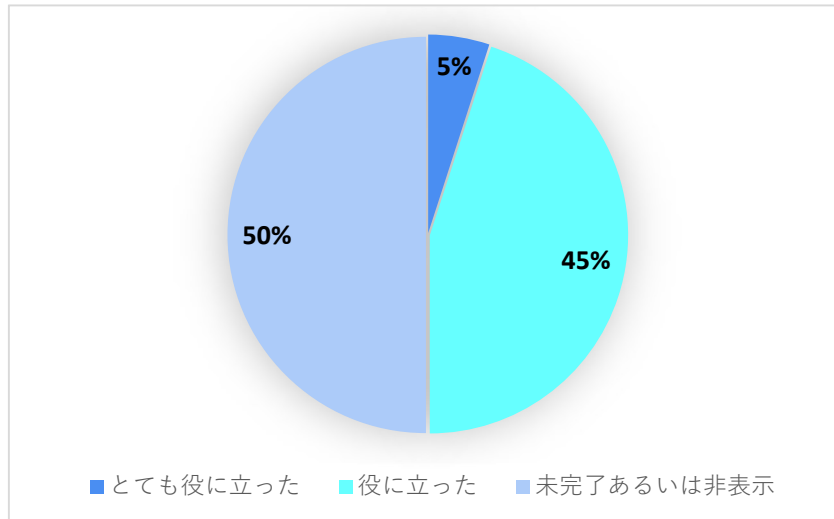
1. 講義以外に、講演会・講習会・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

回答	カウント
参加した	10
参加しなかった	7
わからない	2
未完了あるいは非表示	1



1-2. 参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

回答	カウント
とても役に立った	1
役に立った	9
未完了あるいは非表示	10



1-3. 上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

○ゲノム医療についての理解が深まった。

○大学院生修士課程という研究の現場しか知りませんでしたが、実際に講演会に行くことにより、臨床現場の空気感、姿勢などを肌で感じることができる非常に良い機会でした。また、祖父を膵臓がんで亡くしており、その際の医師の方の選択が理解できず、呆然としていましたが、膵臓がん治療の最前線を理解することにより、医師が下した選択を少し理解することができました。

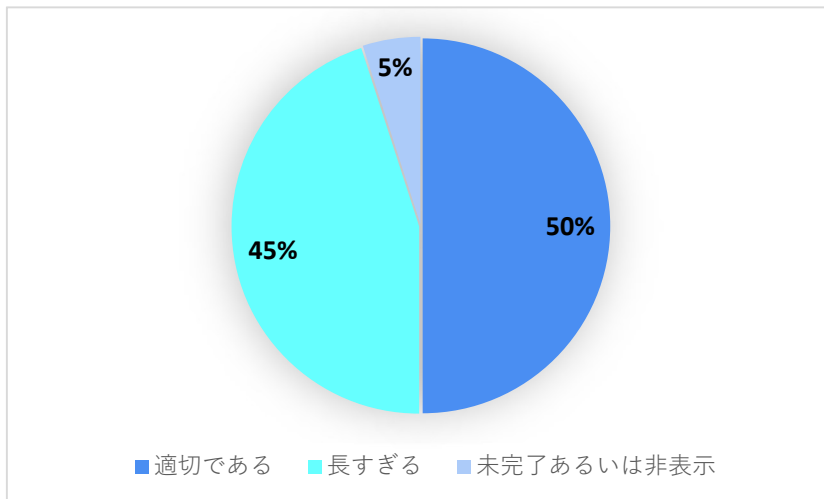
○少しも役に立たない講演会はない。大なり小なり役に立つため。

○看護師や他業種の方の連携が進んでいる事が刺激的でした。

4. eラーニングについて

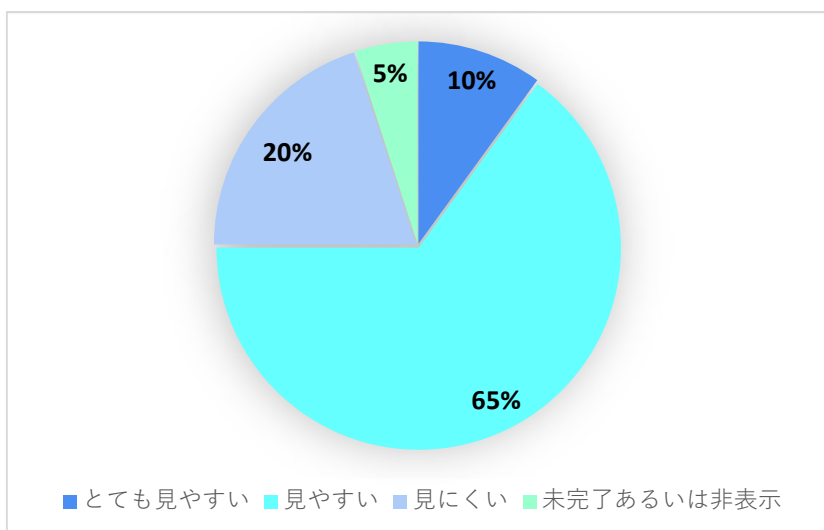
1. eラーニングの長さは適切でしたか？

回答	カウント
適切である	10
長すぎる	9
未完了あるいは非表示	1



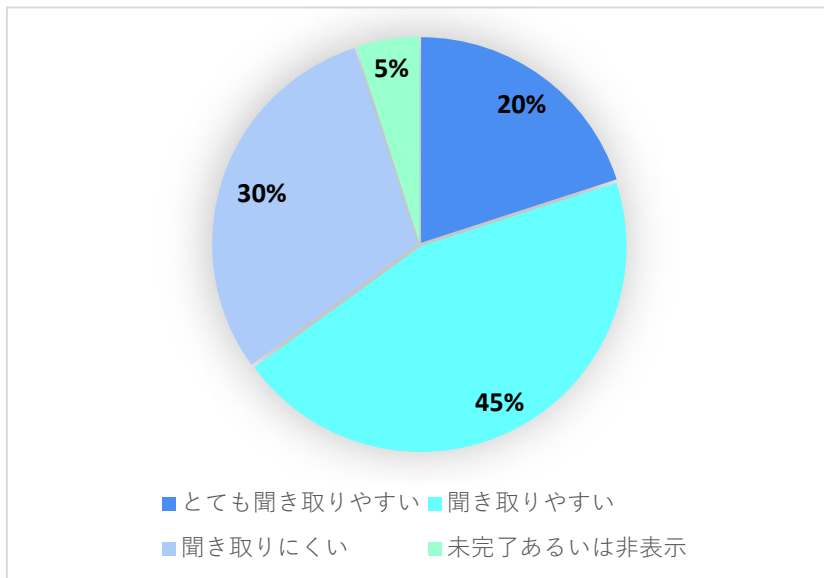
2. eラーニングの画面は見やすかったですか？

回答	カウント
とても見やすい	2
見やすい	13
見にくい	1
未完了あるいは非表示	53



3. eラーニングの音声は聞き取りやすかったですか？

回答	カウント
とても聞き取りやすい	4
聞き取りやすい	9
聞き取りにくい	6
未完了あるいは非表示	1



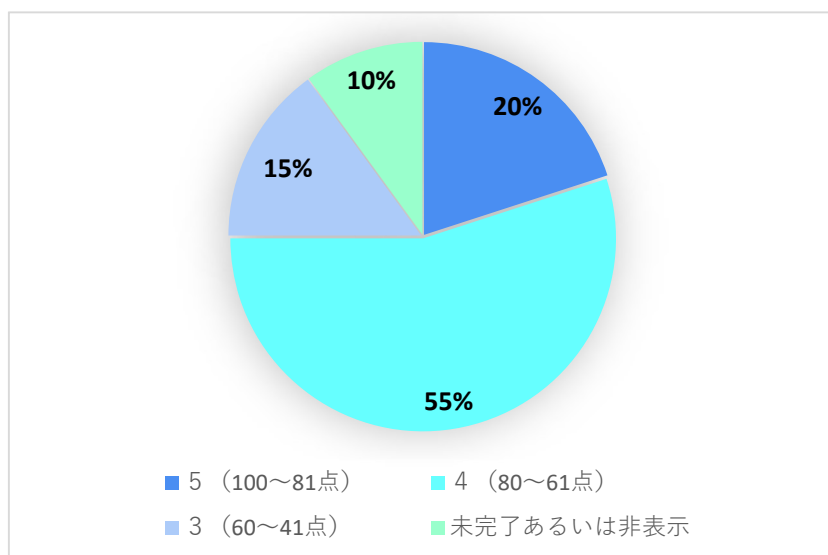
4. 今後 eラーニングで、どのような講義を受講したいと思いますか？ご意見があればお聞かせください。

- 私が未熟ゆえ、今後への生かし方が上手く整理できませんでした。具体的に今後どのような事をやっていく必要があるのか、医師や看護師ではなく医療の臨床現場にいない人でも、役に立てる場があれば知ることのできる機会があれば、大変嬉しいです。
- 希少がん。
- コンビネーションの治療が行われることが多くなっているように思いますので、副作用を含めた治療経過事例紹介などもっとあればよいと思います。

5. 全体の満足度

1. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」について、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

回答	カウント
5（100～81点）	4
4（80～61点）	11
3（60～41点）	3
2（40～21点）	0
1（20～0点）	0
未完了あるいは非表示	2



2. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

○元々、こちらの養成コースを受講したく、熊本大学に入学した為、受講したいものが受講できて大変嬉しかったです。また、良かった点は、確認テストがしっかりあり、復習もしっかりできる面が良かったです。

○新たな知識が身についた。

○最先端の御研究が聞けて感謝いたします。がんに罹患しても、納得していただけるよう、勉強を続けたいと思います。

○講義のあとすぐ確認テストの画面が展開する等ができればよいと思います。どこに何があるのか次になにを見ればいいのか…入り方が分かりにくい。

3. 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

○受講する際に、どの方の講義を受けたら良いのか迷う場面が多々ありました。星の数もみなさん同じくらいで、他の方はどのような判断基準で講師の方を選んでいるのか気になりました。

○たまに見にくい、聞きにくい講義があった。また、全体に言えることだが、視聴のシステムがやや複雑で分かりにくい。これは講義内容以前の問題で、操作性の向上をお願いしたい。

○音声途切れる講義があった。

○雑音音声の確認調整。

V. 次回アンケート実施に向けて

- ・昨年度に引き続き、「ウェブアンケート形式」で実施した。締切日時点で「未完了」となっている回答も見られることから、今後、回答完了者の数が伸びるよう、設問内容や選択肢等について、より分かりやすくなるよう改善を行う。
- ・今回の回答結果をもとに講義・事業の改善を行うとともに、必要に応じて学生との面談等も行うことで、学生の意見を的確に把握し、今後の事業のPDCAサイクルに反映させていく。

付録：アンケート設問内容

回答者が実際に閲覧した画面を以下に掲載。設問、選択肢の一覧は末尾に併せて掲載。

令和2年度「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」在学学生アンケート調査

これは、各大学が開講するがんプロコース（大学院コース、インテンシブコース）に在籍する学生の皆さまを対象としたアンケート調査です。

いただいたご意見は、今後の教育内容の改善や、各種研修・講演会等の企画などに利用いたします。

回答時間は5分程度です。ご協力よろしくお願いいたします。



このアンケートは全部で23問あります。

あなたの所属について

あなたの所属大学、コース種別、学年等の基本的な情報についてお聞きします。

* あなたの所属大学を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

選択してください...

* あなたの所属しているコースの種別を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

選択してください...

あなたの所属する課程を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

選択してください...

授業について

* 提供された講義・演習等は、あなたの臨床や研究において役立つものでしたか？

以下から一つをお選び下さい。

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

*** 提供された講義・演習等の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？**

以下から一つをお選び下さい。

- とても適切だった
- 適切だった
- どちらともいえない
- あまり適切ではなかった
- ほとんど適切ではなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

今後の講義・演習等で改善して欲しいと思うものがあれば選んでください。

また、具体的なご意見があれば、横の欄に記入してください。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

① 選択時のみコメント記入

<input type="checkbox"/> 配付資料	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> パワーポイントスライド・板書	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 関連する情報や話題の提供	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 講義室等の環境（開催場所）	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 開講する曜日・時限	<input type="text"/>

*** がんプロの講義・演習を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。**

以下から一つをお選び下さい。

- とても理解が深まった
- 理解が深まった
- どちらともいえない
- あまり理解は深まらなかった
- ほとんど理解は深まらなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

例：○○に関する講義により、○○の点への理解がとても深まり、今後の実臨床へ活かせると感じたから。／

○○の講義で○○について最新の知見を学べると思ったが、そういった情報は提供されなかったから。

がんブロの講義・演習を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください（複数選択可）。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

- がんゲノム
- 小児がん
- AYA世代のがん
- 希少がん
- ライフステージに応じたがん医療
- 放射線治療
- 薬物治療
- その他：

講義・演習以外に関する評価

講義・演習以外の活動（講習会への参加や、他の学生・医師等との連携構築）についてお聞きします。

* 講義・演習以外に、講演会・講習会・研修（他機関への出張・見学含む）・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

*

「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？

あてはまるものをすべてチェックしてください。

- カンファレンス
- セミナー・講演会
- 研修（他機関への出張・見学を含む）
- 学会発表
- その他：

*

参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

* がんブロの活動を通じて、学生や教員、他職種の医療人との交流を持つ機会がありましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

* 「交流を持った」と回答した方にお聞きします。その交流は、あなたの学習に役立ちましたか？
以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

eラーニングについて

九州がんプロ（および全国がんプロ）にて提供している「eラーニング講義」に関する質問です。

* eラーニング講義を視聴したことがありますか？
(参考) 全国がんプロeラーニングクラウド ログイン画面



* eラーニングの講義は、あなたの学習に役立ちましたか？
以下から一つをお選び下さい。

- とても役に立った
- 役に立った
- どちらともいえない
- あまり役に立たなかった
- ほとんど役に立たなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

例：○○に関する講義により、○○の点への理解がとても深まり、今後の実臨床へ活かせると感じたから。/
○○の講義で○○について最新の知見を学べたと思うが、そういった情報は提供されなかったから。

全体の満足度

「新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン」全体の満足度についてお聞きします。

＊がんプロに参加して、現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。
以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・ ▼

がんプロに参加して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

がんプロに参加して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

送信する

令和2年度「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」アンケート調査

これは、「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」に在籍する皆さまを対象としたアンケート調査です。

いただいたご意見は、今後の教育内容の改善や、各種研修・講演会等の企画などに利用いたします。

回答時間は5分程度です。ご協力よろしくお願いいたします。

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン
最新講義をeラーニングでいつでも、どこでも受講。
登録は無料。
令和2年4月新設
九州がんプロ × eラーニング
がんゲノム医療
小児・AYA・希少がん
ライフステージに応じたがん医療
the NEXT STAGE
新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース
履修者募集!

このアンケートは全部で 21 問あります。

あなたの所属について

あなたの登録先大学、履修科目、職種・身分等の基本的な情報についてお聞きします。

* あなたの登録先大学を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

選択してください...

* あなたの受講している履修科目を選んでください。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

- がんゲノム医療
 小児・AYA・希少がん
 ライフステージに応じたがん医療

* あなたの職種・身分を選んでください。

以下から一つをお選び下さい。

選択してください...

講義について

講義についてお聞きします。

* 提供された講義は、あなたの業務において役立つものでしたか？

以下から一つをお選び下さい。

① この質問への回答は必須です。

- とても役に立った
 役に立った
 どちらともいえない
 あまり役に立たなかった
 ほとんど役に立たなかった

*** 提供された講義の水準（レベル）は、あなたにとって適切でしたか？**

以下から一つをお選び下さい。
① この質問への回答は必須です。

- とても適切だった
- 適切だった
- どちらともいえない
- あまり適切ではなかった
- ほとんど適切ではなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

今後の講義で改善して欲しいと思うことがあれば選んでください。

また、具体的なご意見があれば、横の欄に記入してください。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

② 選択時のみコメント記入

<input type="checkbox"/> パワーポイントスライド	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 関連する情報や話題の提供	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 講義室等の環境（開催場所）	<input type="text"/>

*** 「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、がん医療への理解が深まりましたか。**

以下から一つをお選び下さい。
① この質問への回答は必須です。

- とても理解が深まった
- 理解が深まった
- どちらともいえない
- あまり理解は深まらなかった
- ほとんど理解は深まらなかった

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

例：○○に関する講義により、○○の点への理解がとても深まり、今後の実臨床へ活かせると感じたから。/
○○の講義で○○について最新の知見を学べると思ったが、そういった情報は提供されなかったから。

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」の講義を受けて、理解が深まったと思われる項目を選んでください（複数選択可）。

あてはまるものをすべてチェックしてください。

- がんゲノム
- 小児がん
- AYA世代のがん
- 希少がん
- ライフステージに応じたがん医療
- その他：

講義以外に関する評価

講義以外の活動についてお聞きします。

* 講義以外に、講演会・講習会・セミナー・カンファレンスへ参加する機会がありましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

*

「参加した」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加しましたか？

あてはまるものをすべてチェックしてください。

カンファレンス

セミナー・講演会

その他：

*

参加した活動は、あなたの学習に役立ちましたか？

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

上記の選択肢を選んだ理由について、具体的にお聞かせください。

eラーニングについて

eラーニングの長さや画面、音声に関する質問です。

*

eラーニングの長さは適切でしたか？

以下から一つをお選び下さい。

適切である

長すぎる

短すぎる

* eラーニングの画面は見やすかったですか？

以下から一つをお選び下さい。

とても見やすい

見やすい

見にくい

* eラーニングの音声は聞き取りやすかったですか？

以下から一つをお選び下さい。

とても聞き取りやすい

聞き取りやすい

聞き取りにくい

今後eラーニングで、どのような講義を受講したいと思いますか？ご意見があればお聞かせください。

全体の満足度

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」全体の満足度についてお聞きます。

*

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」について現時点でのあなたの全体的な満足度（点数）をお聞かせください。

以下から一つをお選び下さい。

選択してください・・・

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、良かった点・継続して欲しい点を記入してください。

「新ニーズに対応するがん専門医療人養成インテンシブコース」を受講して、改善して欲しい点・提案があれば記入してください。

文部科学省『多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン』
採択事業 新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン

令和2年度 がんプロ学生アンケート 集計結果

発行 令和3（2021）年2月
編集・発行 九州大学大学院医学研究院 九州連携臨床腫瘍学講座、九州がんプロ事務局
ijsganpro@jimu.kyushu-u.ac.jp
<http://www.k-ganpro.com/>